

(1) 食道の障害

食道の狭さくによる通過障害を残すものは、第9級に認定します。

(2) 胃の障害

胃の全部又は一部を失ったことによる障害は、そのことによって生じる症状の有無により、次により等級を認定します。

障害等級	消化吸収障害 ※1	ダンピング症候群 ※2	胃切除術後逆流性食道炎 ※3
第7級	あり	あり	あり
第9級	あり	あり	なし
	あり	なし	あり
第11級	あり	なし	なし
	なし	あり	なし
	なし	なし	あり
第13級	なし	なし	なし

※1 「消化吸収障害」とは、胃の全部又は一部を切除したことにより、食餌が十分に消化されなくなるために起こるものです。胃の切除による消化吸収障害は、BMI（体重（kg）を身長（m）の自乗で除した値）が20以下であることなどにより認定します。

※2 「ダンピング症候群」とは、胃の幽門部（胃の出口の部分）を切除したことより胃の内容物が急速に腸に送られるため、食後にめまい、起立不能等の症状を生じるものをいいます。

※3 「胃切除術後逆流性食道炎」とは、胃の噴門部（胃の入り口の部分）を切除したことにより胃液等が食道へ逆流するため、食道に潰瘍等を生じ、胸焼け、胸痛等の症状を生じるものをいいます。